

社 会 (45分)

1 陽子さんの家族は、父の実家に転居して祖父母と同居する予定である。実家は築100年以上を経て老朽化が進み、建て替えをすることになっている。①～⑥に答えなさい。

- ① 父の実家について、(ア)、(イ)に答えなさい。
- (ア) 家族で押し入れの整理をしていたところ、保存されていた古い新聞を見つけた。そのうちの二つの記事に関して書かれた次の文章中の (a)、(b) に当てはまることばを書きなさい。

図1は、1925年に選挙に関する法律案が可決されたときの記事である。一方、同年、社会主義、共産主義の抑圧などを目的とした (a) 法も制定された。

図2は、1932年に当時の内閣総理大臣が襲撃された事件の号外記事である。この事件により、図1の記事が掲載された前年から約8年間続いた (b) 政治の時代が終わった。

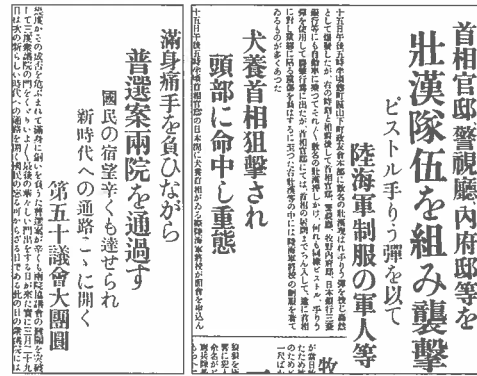


図1 図2

- (イ) 父の実家は、陽子さんの父が誕生した1972年に改築されていた。同年、沖縄が日本に復帰したが、沖縄がアメリカ合衆国の占領(施政権)下にあった期間として最も適当なのは、(1)～(4)のうちではどれですか。右の年表を参考にして、一つ答えなさい。
- (1) 約12年間 (2) 約21年間
(3) 約27年間 (4) 約30年間

年月	できごと
1941.12	太平洋戦争が始まった。
1945. 8	第二次世界大戦が終わった。
1951. 9	サンフランシスコ平和条約が締結された。
1960. 5	日米安全保障条約が改定された。
1972. 5	沖縄が日本に復帰した。

- ② 父の実家がある町では、2004年に市町村合併の是非を問う住民投票を行った。次に示した陽子さんの祖父母の発言について、(ア)、(イ)に答えなさい。



(ア) 祖父の発言の下線部に関して、住民が直接請求できるものとして適当でないのは、(1)～(4)のうちではどれですか。一つ答えなさい。

- (1) 首長の選挙 (2) 議員の解職
(3) 議会の解散 (4) 監査



(イ) 市町村合併に関して述べた祖母の発言の () に当てはまることばを書きなさい。

- ③ 陽子さんの弟は、小学校の授業で「みんなが安心して暮らせる社会」について調べ、特に住まいについて関心をもった。弟の発言にある「いつまでも安心して暮らせる」家を実現するために、建て替え後の家の廊下には、どのような工夫があればよいか。その工夫をする目的も含めて書きなさい。



2003年に長野県平谷村で行われた住民投票では、中学生も参加したことが話題になったね。住民投票のほかにも、直接民主制の要素を取り入れた直接請求権が認められていて、住民の意思が直接反映される機会があるんだよ。

地方分権を進めるために、国がもっていた権限だけでなく、() も地方に移されてきたけど、それを効率よく使うには、合併して自治体の規模をある程度大きくすることも必要だと思うわ。でも、住民投票の結果、合併を見送った自治体もあるわよ。

「住宅設備 バリアフリー」でインターネット検索をしたら、いろいろと工夫された設計があって驚いたよ。新しい家は、おじいちゃん、おばあちゃんがこれから年を重ねても、いつまでも安心して暮らせるような設計にしたいね。

- ④ 右に示した、住宅の建て替え資金に関する陽子さんの母の発言について、(ア)、(イ)に答えなさい。



家は高い買い物だから、消費税などの税金もかなりの金額になるの。建て替え資金を借りるために来週は銀行との打ち合わせがあるけれど、今は低金利だから借りやすいわ。

(ア) 次のX、Yの文は、我が国の消費税について説明したものである。それぞれの文の内容について正誤を表したものとして適当なのは、(1)～(4)のうちどれですか。一つ答えなさい。

- X 税負担者と納税者が異なっている。
Y 同じものを購入すると、一般に所得の低い人ほど負担感が大きい。
- (1) X、Yのどちらも正しい。 (2) Xのみ正しい。
(3) Yのみ正しい。 (4) X、Yのどちらも誤っている。

- (イ) 景気対策に関する次の文章中の () に当てはまることばは、(1)～(4)のうちではどれですか。一つ答えなさい。

金利が低いのは、一般に不景気の時期と考えられる。不景気の対策として、日本銀行は () を実施し、景気の調節を図る。

- (1) 国債を売るなどの金融政策 (2) 国債を買うなどの金融政策
(3) 国債を売るなどの財政政策 (4) 国債を買うなどの財政政策
- ⑤ 新しい家の設計の打ち合わせから帰ってきた父と、陽子さんとの会話について、(ア)、(イ)に答えなさい。



こちらが考えていたような建物の配置や屋根の形は、一部変更する必要があるそうだ。いくら自由な家づくりを言っても、近所の日照や周辺環境に配慮するために、法令の規制があるんだよ。

そのことは社会科の授業で勉強したわ。基本的人権にも限界があって、「() に反しない限り」と日本国憲法の条文にあるわ。それが法律の制定によって具体化されて、みんなの幸福が実現するのよ。



- (ア) 陽子さんの発言の () に当てはまることばを書きなさい。
- (イ) 下線部について、我が国で法律の制定を行う機関が、これ以外にも持っている権限として正しいのは、(1)～(4)のうちではどれですか。当てはまるものをすべて答えなさい。
- (1) 弾劾裁判所を設置する。 (2) 最高裁判所の長官を指名する。
(3) 法律の違憲審査を行う。 (4) 憲法改正を発議する。

- ⑥ 陽子さんは、建て替えを通じて消費者としての権利や責任について学び、よりよい消費者となるためにはどのような態度や行動が必要なのかについて考えた。消費者基本法は、ものやサービスを提供する事業者の責務を、右のように定めている。このうち、「二」または「三」のいずれかの内容に触れながら、次の陽子さんの発言の空欄に当てはまる内容を、「判断」ということばを用いて書きなさい。



私たち消費者には、ものやサービスを購入する際、() するような態度や行動が求められていると思います。

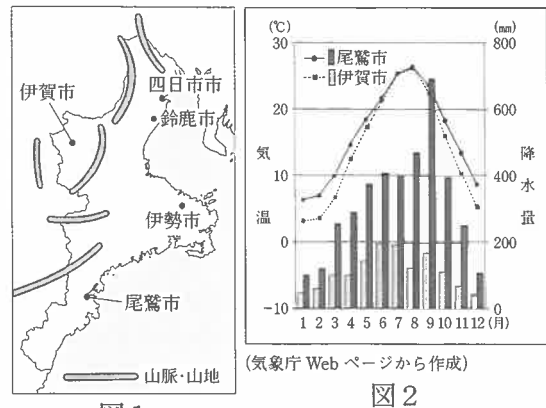
消費者基本法
第五条(事業者の責務等)
事業者は、…(中略)…、その供給する商品及び役務について、次に掲げる責務を有する。

一(省略)
二 消費者に対し必要な情報を明確かつ平易に提供すること。
三 消費者との取引に際して、消費者の知識、経験及び財産の状況等に配慮すること。
(以下省略)

2 中学生の美紀さんのクラスでは、三重県（図1）を取り上げ、地域的な特色を調べるようになった。①～④に答えなさい。

① 美紀さんの班では、地域による自然環境の違いを調べた。図2は、尾鷲市および伊賀市の月ごとの気温と降水量（いずれも平年値）を表したものである。図2について説明した次の文章中の□に当てはまることばを書きなさい。

9月の尾鷲市の降水量は伊賀市に比べて特に多い。原因として、内陸の伊賀市に対し、海側に開け背後に山地がある尾鷲市は、この時期に□や秋雨前線の影響を強く受けることが考えられる。



② 裕太さんの班では、県内の産業について調べた。すると、四日市市や鈴鹿市などの三重県北部で石油化学工業や自動車工業などが発達し、この地域が関東から九州北部にかけて人口や工業が集中している帯状の地域に含まれることがわかった。この帯状の地域を何といいますか。



③ 聖次さんの班では、県内の文化について調べた。すると、伊勢市に長い歴史をもつ神社があることを知り、その周辺の地図から地域の様子を読み取ることにした。(ア)、(イ)に答えなさい。

(ア) A地点（うじやまだ駅）からB地点（外宮入り口）まで図3に実線で示した道筋で行く場合、通る道筋に近接していることを地図記号から確認できないのは、(1)～(4)のうちではどれですか。一つ答えなさい。

(イ) 右の写真は図3中のある地点から撮影したものである。撮影地点として適当なのは、C～Fのうちではどれですか。一つ答えなさい。なお、図中の●は撮影地点を、矢印は撮影方向を示している。



④ 春菜さんの班では、三重県とその周辺の府県とのつながりを調べるために、各府県の昼夜間人口比率*を調べて地図に表すことにした。(ア)、(イ)に答えなさい。なお、表1は地図のもとになる各府県の統計数値であり、解答用紙の地図は、春菜さんが表1をもとに作成中のものである。

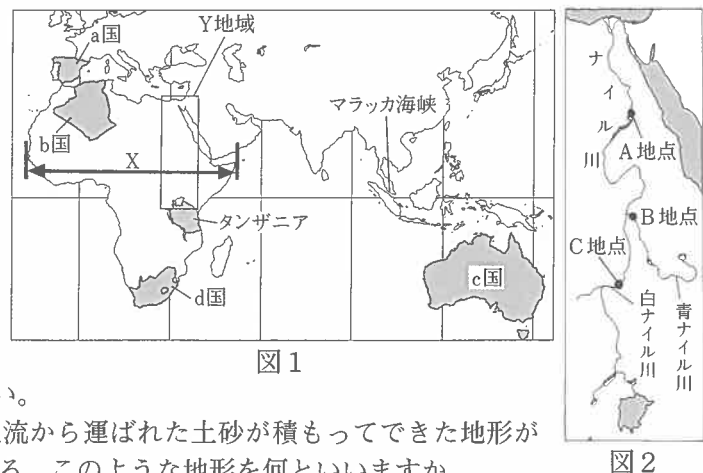
表1

府県名	比率
愛知	101.5
福井	100.1
岐阜	96.0
兵庫	95.7
京都	101.2
三重	98.1
奈良	89.9
大阪	104.7
滋賀	96.6
和歌山	98.1

(ア) 表1をもとに、解答用紙の地図にある区分に従って空白となっている府県を塗り、地図を完成させなさい。
(イ) 完成した地図をもとに、春菜さんは「同じ近畿地方なので、三重県から大阪府に通勤、通学する人が多い」という予想を立てた。これに対して、別の班から「愛知県に通勤、通学する人も多いのではないか」という予想が出された。別の班がそのような予想を立てた理由として考えられることを、表1や完成した地図から判断して書きなさい。

3 次の図1を見て、①～⑤に答えなさい。なお、図1中の経線は等間隔であり、海上部のみ描かれている。

① 図1中にXで示したアフリカ大陸の東西の経度差として最も適当なのは、(1)～(4)のうちではどれですか。一つ答えなさい。
(1) 約34度 (2) 約68度
(3) 約102度 (4) 約136度

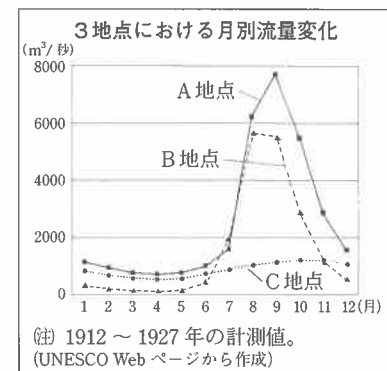


② Y地域に流れるナイル川について、次の(ア)、(イ)に答えなさい。

(ア) ナイル川の河口付近には、上流から運ばれた土砂が積もってできた地形が発達している。日本にも見られる、このような地形を何といいますか。

(イ) 図1のY地域を拡大した図2を見ると、ナイル川は、途中で青ナイル川と白ナイル川が合流していることがわかる。図2と、図2中の3地点における月別流量変化を示した図3を参考に考察した場合、次の文章中の(P)、(Q)に当てはまることばの組み合わせとして適当なのは、(1)～(4)のうちではどれですか。一つ答えなさい。

A地点は(P)であり、この地点の流量の季節的な変化をもたらすのは、おもに上流での流量変化であると考えられる。特に、(Q)川の流量増加による要因がより大きいと考えることができる。



(1) (P)：熱帯、(Q)：白ナイル (2) (P)：熱帯、(Q)：青ナイル
(3) (P)：乾燥帯、(Q)：白ナイル (4) (P)：乾燥帯、(Q)：青ナイル

③ 図1中のタンザニアについて、図4および表1はタンザニアと日本の人口に関する資料を比較したものである。タンザニアを示す資料の組み合わせとして正しいのは、(1)～(4)のうちではどれですか。一つ答えなさい。

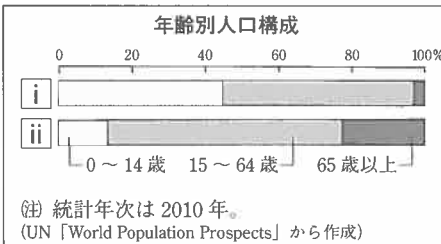


表1

乳幼児死亡率*	
iii	0.3%
iv	7.6%

*生まれた子どものうち5歳未満で死亡する割合
(注) 統計年次は2010年。(WHO「World Health Statistics」から作成)

(1) iとiii (2) iiとiii (3) iとiv (4) iiとiv

④ 図5は、図1中のa国～d国における小麦の収穫時期を示している。このようにa国・b国と、c国・d国で小麦の収穫時期の違いが生じる理由について、図1を参考にしながら解答用紙の書き出しに続けて「季節」ということばを用いて書きなさい。

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
a国												
b国												
c国												
d国												

⑤ 図1中のマラッカ海峡は世界各国の海上輸送ルートとして重要であり、条約で領海の設定や航行の取り決めなどがなされている。条約や長年の慣行に基づいて成立したルール（きまり）を総称して、何といいますか。

■は収穫時期を表す。
(IWC「World Wheat Statistics」から作成)
図5

4

達也さんの中学校では、夏休みに「〇〇と日本人」というテーマの調べ学習が課題になった。達也さんが完成させた次のレポートを見て、①～⑥に答えなさい。

テーマ：ウナギと日本人～私たちは将来もウナギを食べることができるか？～

■テーマ設定の理由

新聞やテレビで、ウナギの漁獲量が激減し「将来食べられなくなるかも」と報道されていた。そこで、ウナギと日本人の関わりを中心に、歴史の流れに沿って調べてみようと思った。

■報告

【ウナギと日本人の歴史】

報告1

縄文人とウナギ おもに縄文時代の人々が、食べ物の残りがすなどを捨てた場所である (a) から出土するものからウナギの骨が見つっている。骨の形状からウナギとわかるようだ。縄文時代の食生活は、このような遺跡の遺物からもうかがえる。

和歌によまれたウナギ 【(b)石麻呂にわれ物申す夏瘦せに良しといふものそ鰻捕り喫せ】
これは『万葉集』におさめられている奈良時代の和歌である。「むなぎ」はもちろんウナギである。奈良時代にウナギが栄養のある食材と考えられていたことがわかる。

報告2

平安～室町時代のウナギ 室町時代の記録にウナギを焼いて食べていたことが紹介されているようだが、くわしくはわからなかった。平安時代・鎌倉時代についても同様だった。当時の人々の生活を知るために、(c)これらの時代の人物が残した記録や絵画などを調べてみたい。

報告3

夏とウナギ 江戸時代に平賀源内が、夏にウナギ屋の売上を伸ばすためのキャッチフレーズをつくったところ、これが当たって夏にウナギを食べる習慣が根付いたとする説もある。

鰻丼誕生 鰻丼が生まれたのも江戸時代だ。この時代には、天ぷらやそば、さまざまな魚をネタにするにぎり寿司も人々が楽しむようになった。

江戸時代の水産業の発達

土佐(高知県)など南西海域でのくじら・(d) 漁のほか、(e) では肥料の原料となるいわし漁がさかんに行われた。

天保の改革とウナギ

(f) は儉約を命じ、人々の生活を引き締めた。このころ、ウナギの売上も減少したといわれる。

報告4

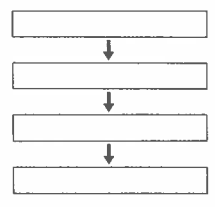
明治・大正時代のウナギ 明治時代になると、大きな養殖池を使ったウナギの近代的養殖が始まった。なお、ウナギの養殖とは河口などで捕獲した稚魚を成魚に育てるもので、現在でも卵からの養殖は困難なようだ。大正時代には、(h)都市を中心に西洋の生活様式が広がり、洋食が普通に食べられる時代になったが、ウナギの消費も拡大した。

1921(大正10)年ごろの物価

銀行員初任給：50円 背広注文服：30円 うな重(並)：50銭
カレーライス：7～10銭 映画館入場料：30銭 ※1円=100銭

年表(g)

ウナギの養殖が始まった時代の動き



【現在のウナギと日本人】

報告5 1970年代にはウナギ消費量の伸びに伴って、国内の養殖量も増えた。1980年代の終わりごろから輸入量が国内生産量を上回るようになった。現在では世界のウナギ漁獲量の約70%を日本が消費しているという。この数年、世界全体のウナギ漁獲量は激減している。原因は不明だが、乱獲が一因といわれ、外国では漁獲や取引に規制が加えられるようになった。環境の汚染もあって、絶滅を心配する声もある。

■まとめ

1. 人々は数千年前からウナギと深い関わりがあり、ウナギを食文化の一つにしてきた。
2. ウナギの絶滅を防ぐことは、長く続いてきたウナギを食べる文化を守ることにつながる。
3. ウナギと同様に、絶滅や枯渇が心配されるものはいくつもある。持続可能な社会をつくるため、私たちは (i) ことができるよう行動していかなければならない。



■調べる人物(平安時代～鎌倉時代)

〔藤原道長〕 (X) という職につき、まだ幼い天皇に代わって実質的に政治を行った。また、貴族の生活を記録した日記を残した。
〔鴨長明〕 変化する社会のむなしさを冷静に見つめ、『(Y)』をあらわした。

■室町時代の人々



絵画資料にも当時の生活に関するものがある。左は油売り。室町時代にはこうした商人や手工業者が座を結成した。魚やはまぐりなどを行商する人が描かれた絵画資料もあり、ウナギも同じように街角で売られていたのかもしれない。

- ① 報告1 について、(ア)、(イ)に答えなさい。
(ア) (a) に当てはまることばを書きなさい。
(イ) 下線部(b)の「石麻呂」に歌をおくった人物は、奈良時代の貴族である。この時代は天皇を中心に貴族たちが中国の制度を参考にしてさまざまな法や規定をつくり、それらをもとにして政治を進めたが、このような法や規定を何といひますか。
- ② 報告2 の下線部(c)について、(ア)、(イ)に答えなさい。
(ア) 達也さんがさらに調べようとした人物について説明した右の文章中の (X), (Y) に当てはまることばを書きなさい。
(イ) 達也さんは室町時代の商工業に関する右の絵画資料を見つけた。説明文中の下線部に関して、織田信長は安土城下で座を認めない命令を出している。その理由を、座の内容も含めて書きなさい。
- ③ 報告3 について、(ア)、(イ)に答えなさい。
(ア) (d), (e) に入ることばの組み合わせとして適当なのは、(1)～(4)のうちではどれですか。一つ答えなさい。
(1) (d) : かつお, (e) : 九十九里浜 (2) (d) : かつお, (e) : 蝦夷地
(3) (d) : にしん, (e) : 九十九里浜 (4) (d) : にしん, (e) : 蝦夷地
(イ) (f) に当てはまる人名を、その人物の当時の職名とともに書きなさい。
- ④ 報告4 について、(ア)、(イ)に答えなさい。
(ア) 年表(g)には、明治時代におこったできごとが書き込まれる。(1)～(4)のできごとを古いものから順に並べたとき、3番目となるものはどれですか。一つ答えなさい。
(1) 西南戦争がおこった。 (2) 日露戦争がおこった。
(3) 大日本帝国憲法が公布された。 (4) 廃藩置県が行われた。
(イ) 下線部(h)に関して、このころから都市を中心に生活様式の変化が見られるようになった。この時期の様子をまとめた次の文章の () に当てはまることばを、漢字二字で書きなさい。
都市人口の増加とともに、生活の都市化が進んだ。一方、新聞の発行部数、児童雑誌や文芸雑誌も増え、レコードやラジオが普及するなど、都市生活者を担い手として文化が広がっていたことから、大正から昭和初期は文化の () 化が進んだ時期といえる。
- ⑤ 達也さんは、ウナギの輸入について調べるうちに、食に関する海外との交流に関心をもった。次の食に関する交流について書かれた文のうち、内容が適当なのは、(1)～(4)のうちではどれですか。当てはまるものをすべて答えなさい。
(1) 縄文時代の終わりごろ、稲作が千島列島から北日本を経由して東日本へ伝わった。
(2) パンやカステラなどのことばが日本に残るのは、南蛮貿易の影響によるものである。
(3) 日米修好通商条約が結ばれると、日本は外国から茶を大量に輸入するようになった。
(4) 現在ではグローバル化が進展し、寿司などの日本の食文化が海外に広まっている。
- ⑥ 報告5 の内容をふまえて、レポートのまとめの (i) に当てはまる適切な内容を、「将来の世代」ということばを用いて書きなさい。

受検 番号	(算用数字)	志願校	
----------	--------	-----	--

解答用紙



1

① (ア) (a) 法 ① (ア) (b) 政治

① (イ) ② (ア) ② (イ)

③

④ (ア) ④ (イ)

⑤ (ア) ⑤ (イ)

⑥

2

①

②

③ (ア) ③ (イ)

④ (イ)

④ (ア)

昼夜間人口比率の区分

- 103 以上
- 101 ~ 103
- 99 ~ 101
- 97 ~ 99
- 97 未満

3

① ② (ア) ② (イ) ③

④ c国, d国はともに

⑤

4

① (ア) ① (イ)

② (ア) (X) ② (ア) (Y)

② (イ)

③ (ア) ③ (イ)

④ (ア) ④ (イ) ⑤

⑥